

	団体等の名称	活動期間	団体等の概要、自己の活動内容、今後の取り組みなど
国際交流団体、青少年団体等における活動状況	(記入例) 〇〇国際交流協会	H11.10～ 現在	〇〇国との交流を中心に草の根の国際交流を推進しており、私は外国青年のホームステイを引き受けるとともにこの体験を機関紙として出版している。今後も地道に活動を続けていきたい。
	英語サークル スネークピット	2004年12月～ 現在	英語でコミュニケーションを図るサークル内で、様々なトピックの議論を通じて、国際交流を図って来ました。(例)ギャップイヤーの意義について
	特定非営利 活動法人 起業ネット かなざわ	2000年4月～ 2002年3月	主な活動内容 ○IT講習会の運営および講師 ○異業種交流会の運営 ○ディベートの運営およびプレイヤーとしての参画 テーマ：日本における英語の第二公用語化論の是非 ○商店街を対象にした地域通貨に関する講演会の運営
	四日市みなと ライオンズ クラブ	2001年5月	父が所属するライオンズクラブで海外体験のプレゼンテーションを行ないました。プレゼンテーションを通して、多くのメンバーの方に交流のおもしろさや意義を伝えました。例えば、エクアドルの大学生の主張で、もっと多くの人に自分の国を訪れてもらい、自国の文化を理解して欲しいという願いを紹介しました。

特 技 等	<p>ア 語 学 英語： TOEIC(-IP)： 915. ドイツ語： 挨拶程度 フランス語： 挨拶程度 スペイン語： 挨拶程度</p> <p>イ スポーツ (武道については、段位のあるもののみ) アイススケート アイスホッケー 水泳</p> <p>ウ 文化芸能 (公の場で披露できるもの) 特になし。</p> <p>エ その他 (外国青年との交流に役に立つもの) 多くの国への渡航経験は、他国の青年たちとの交流に役立つと思います。なぜなら、相手の国に行ったことがあるというところから会話を始めることができるからです。経験上、相手の国に行ったことがあるという相手は話の内容に興味を示してくれます。そして、話を進めていくうちに、往々にして相手も我々の国に興味を示してくれる場合が多いです。この意味で、多くの国への渡航経験は国際交流に役立つと思います。</p>
-------	--

この事業を知ったきっかけに○して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・友人(既参加青年を除く)からの紹介 ・勤務先・所属団体からの紹介 ・地方公共団体の広報を見て ○雑誌・テキストを見て (上記について、具体的な名称・場所などを必ずここにご記入ください。「ビジネス英会話」のテキスト) ・その他()
----------------------	---